

横浜銀行アイスアリーナ スコアボード 操作マニュアル第 1.0 版



2016年3月21日

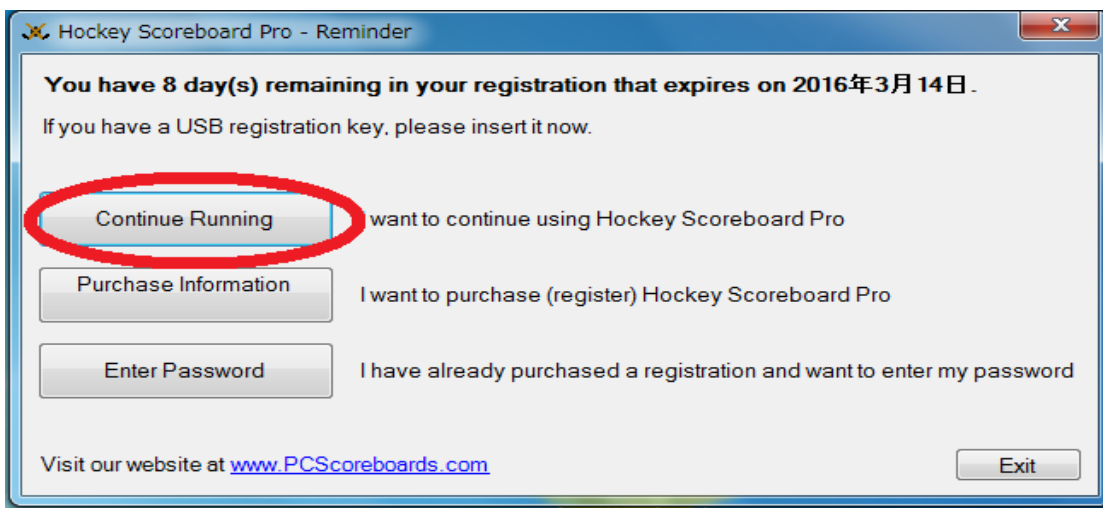
神奈川県アイスホッケー連盟

横浜銀行アイスアリーナスコアボード操作マニュアル

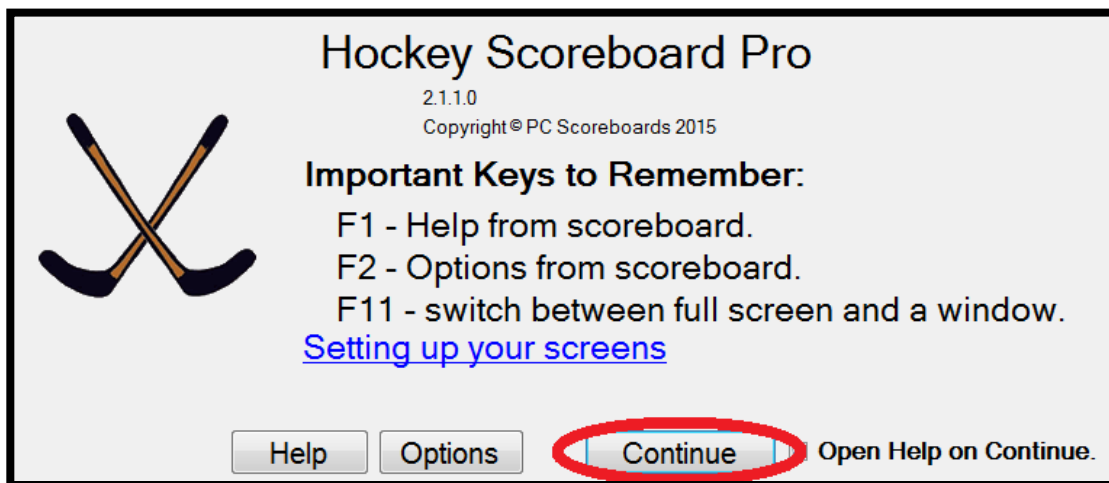
1. システム起動：デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリック



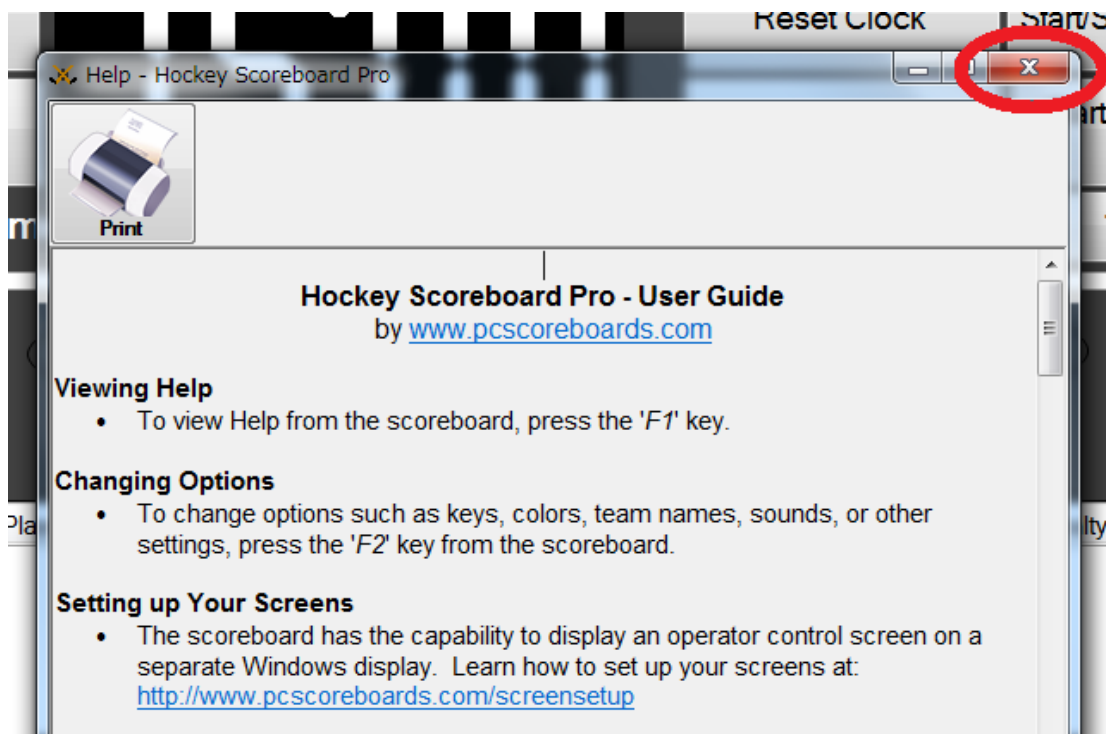
2. ↓Continue Runningボタンをクリック



3. ↓Continueボタンをクリック



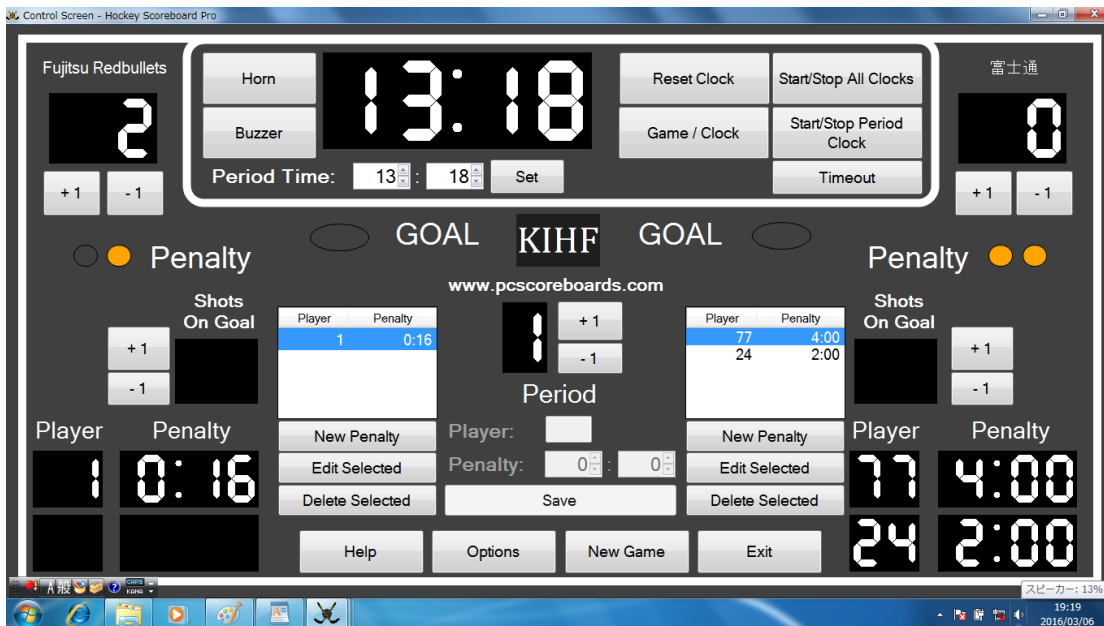
4. ↓このウィンドウの表示内容を読む必要はありません。「×」で閉じてください。



※注意、PCの画素数設定は、触らないでください。

変更してしまったら、選手ベンチから見えれば良いので、臨機応変に調整願います。

5. 操作画面 (イメージ)



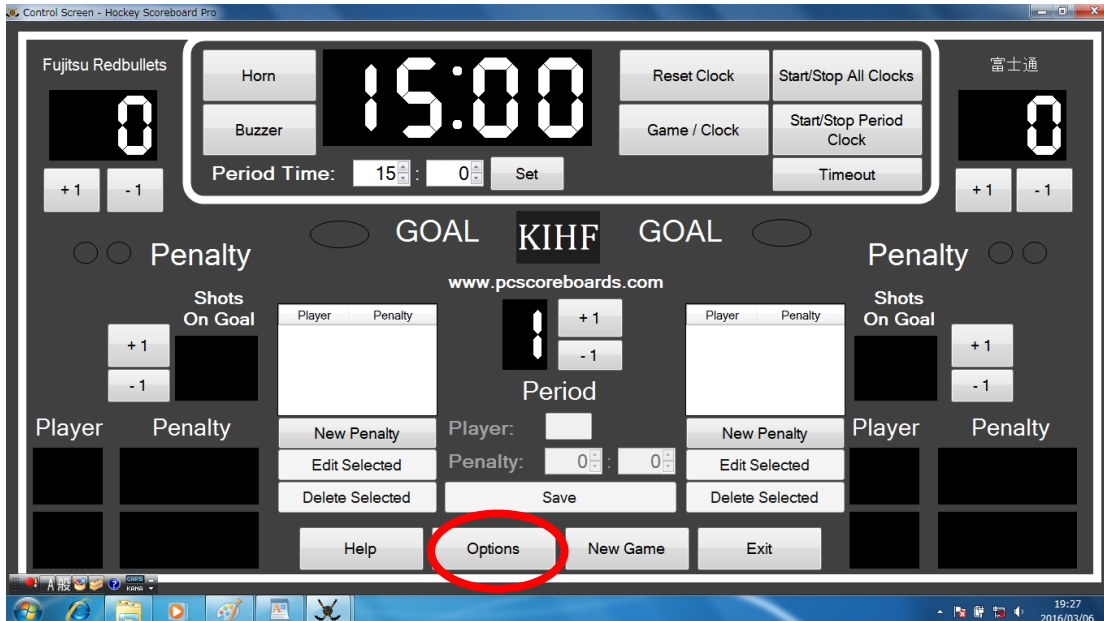
投影時は、下記投影画面を表示させるため、「Windows ロゴ キー + P」で表示モードのうち「**拡張**」を選択して表示を切り替え、**以下画面イメージが投影されるよう確認してください。**

6. 投影画面 (イメージ)

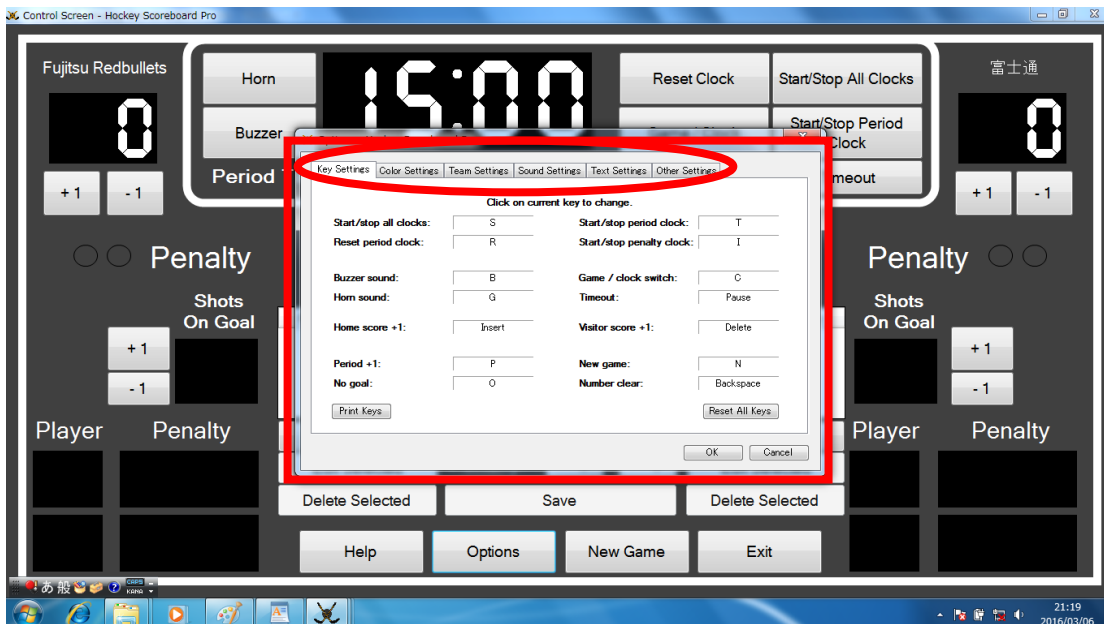


7. 事前設定手順

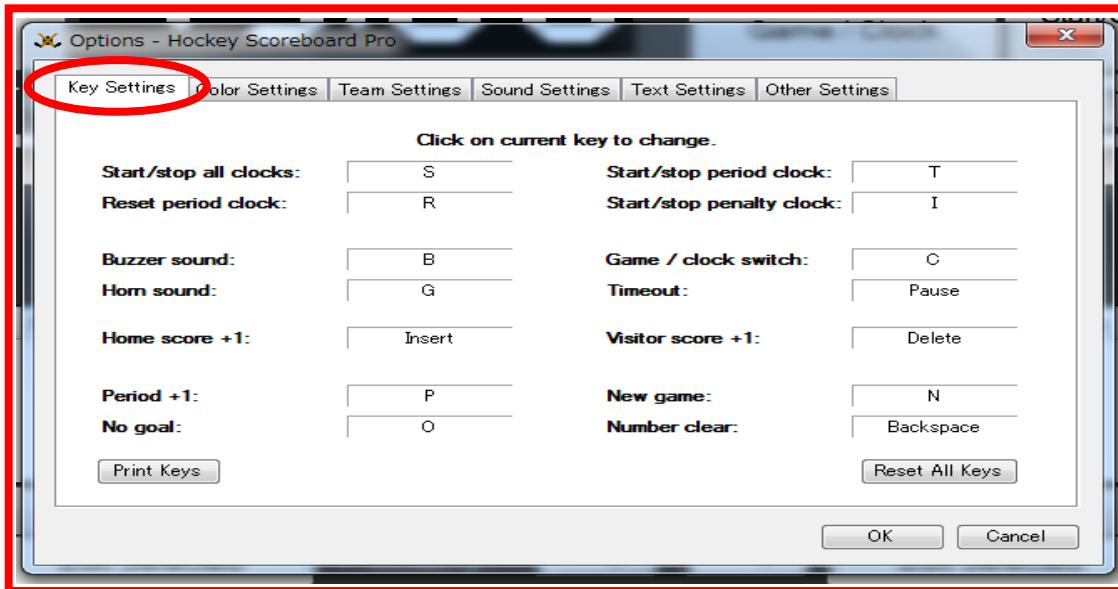
(1) Optionsボタンを押下



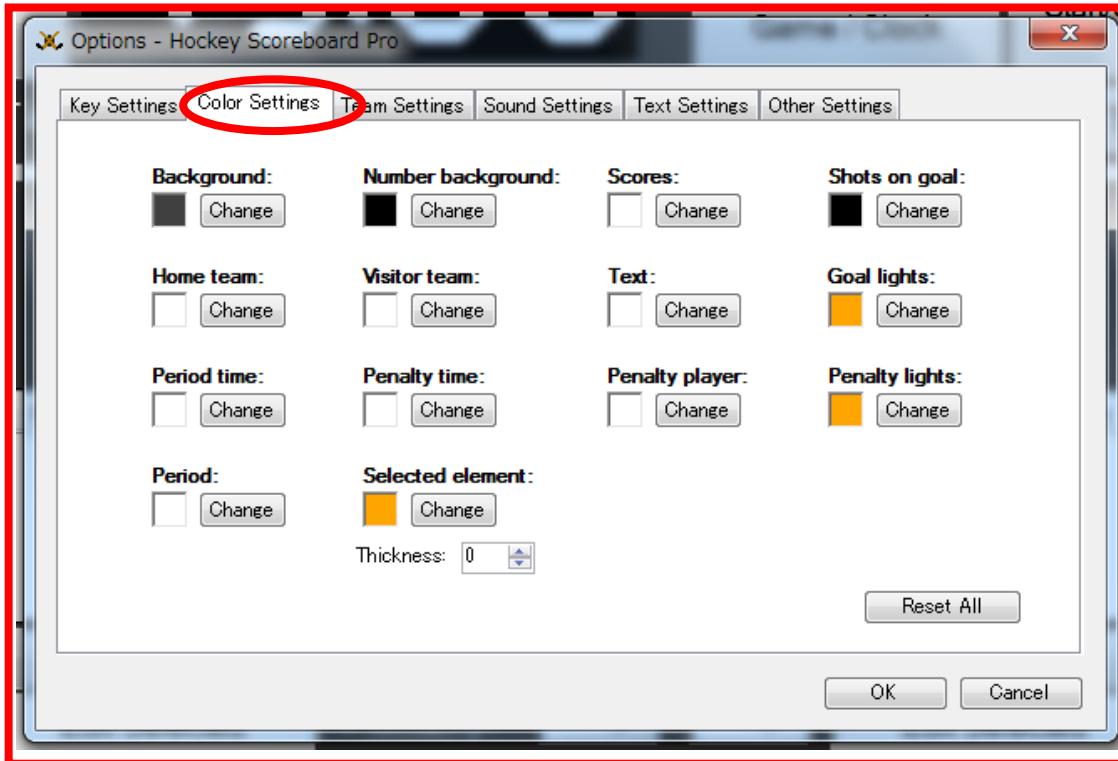
(2) 事前設定画面が表示されます。タブで必要な設定内容を選択します



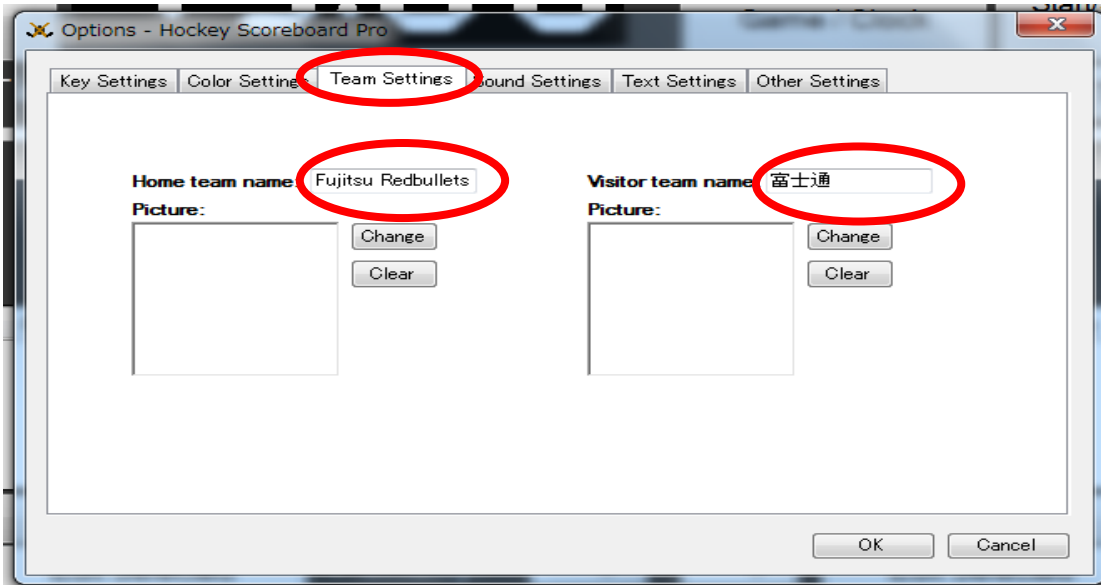
- (3) 各オペレーションを行なうコマンドの設定画面ですが、操作は、操作画面で行なって頂きますので特にコマンドを覚える必要は、ありません。設定も触らないでください。



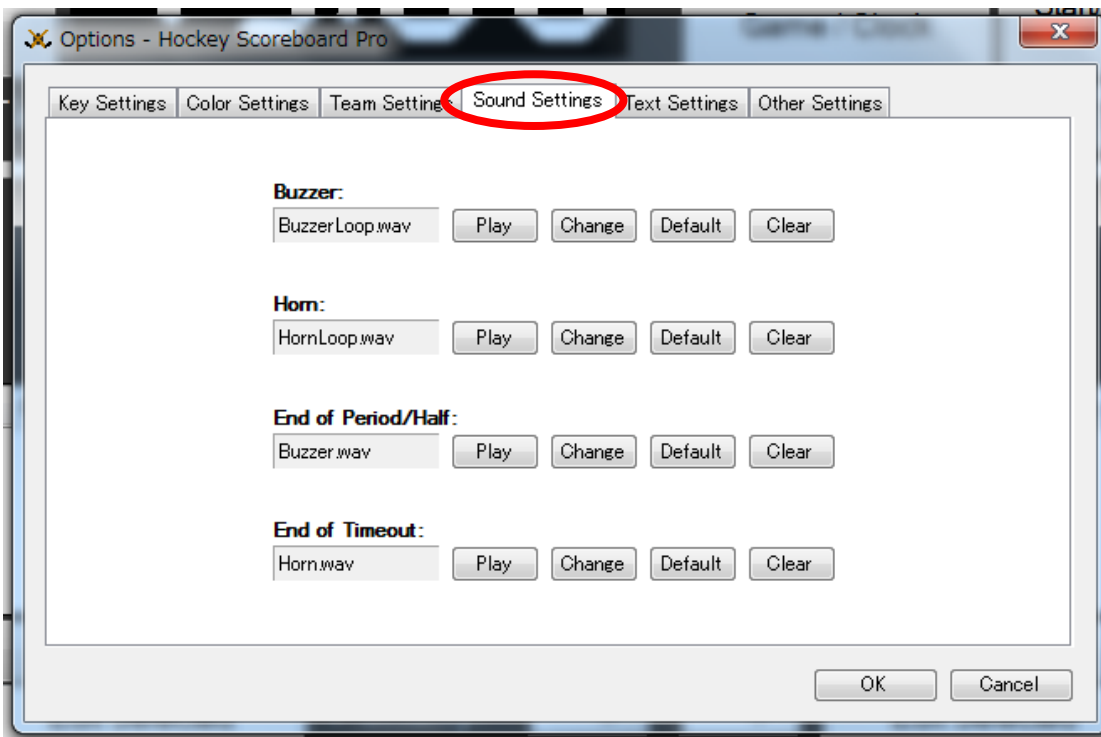
- (4) ↓ 各文字や背景色の設定画面ですが、コントラストを出して見えやすく設定済みです。カラフルにしてしまうとかえって見え難くなりますので、設定は、触らないでください。



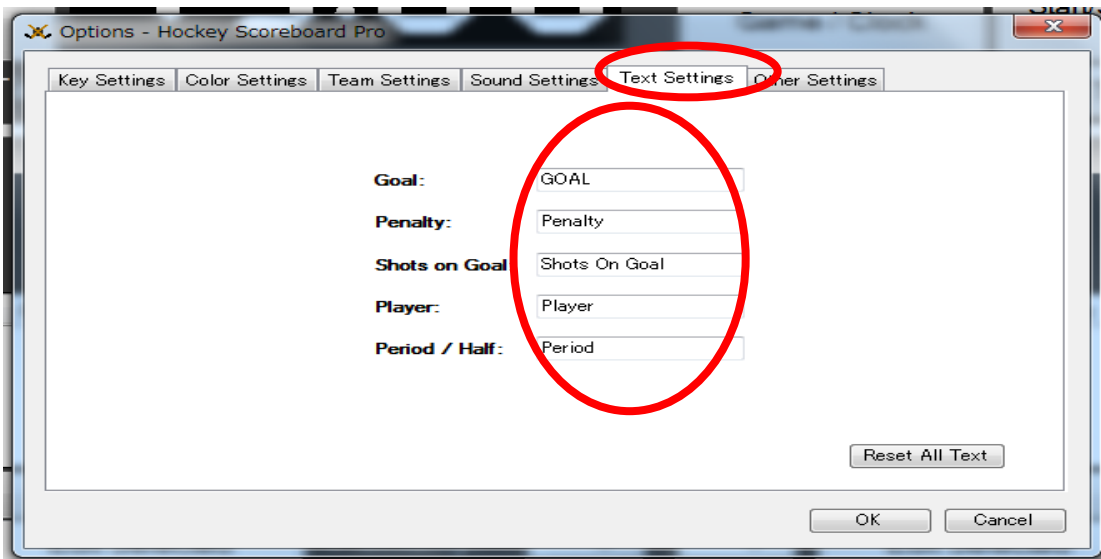
- (5) ここは、重要です。チーム名の事前設定画面です。漢字/カナ/英字/数字入力可能です。事前に入力願います。



- (6) ↓ 音声は使用しないため、音声に関する設定は、触らないでください。



(7) ↓ スコアボードに表示している文字の設定は、触らないでください。



(8) ↓ スコアボードに表示するピリオドの時間（分：Minutes, 秒:Seconds）を設定します。ピリオド時間は、「15分」と設定、タイムアウトの時間は、使用しないので設定する必要はありません。Clock Directionは、「Down」を設定してください。チェックボックスには双方レ点チェックを入力したままにしてください。



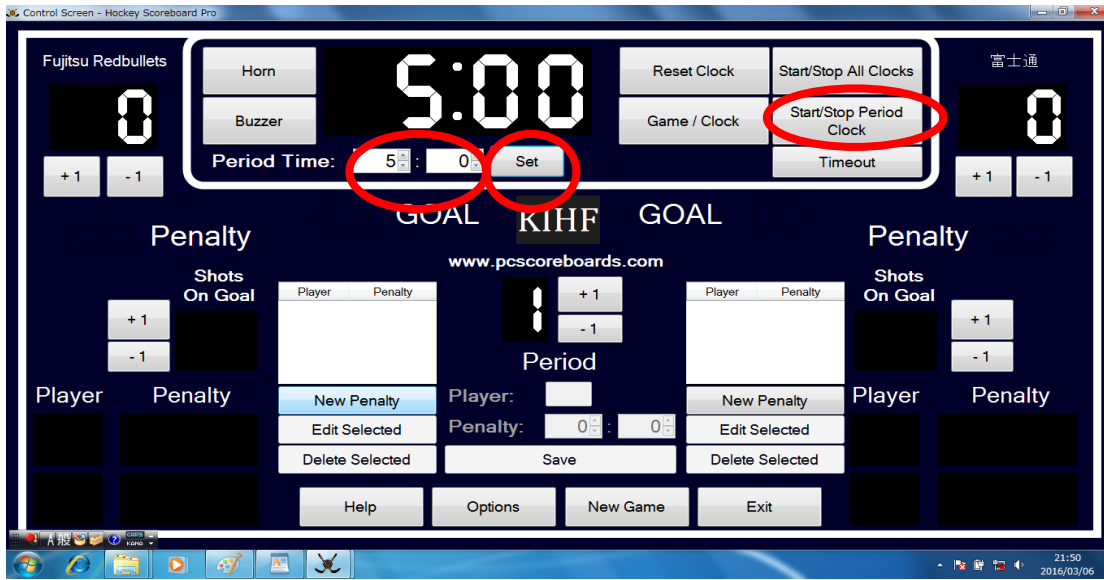
8. 操作ボード画面で各フェーズの開始時前設定を行ないます。

(1) ↓スコアボードに表示する「練習時間/各ピリオド/インターバルの時間(分)」を設定

(2) ↓以下は練習開始前の表示です。「5分→Set」で設定完了

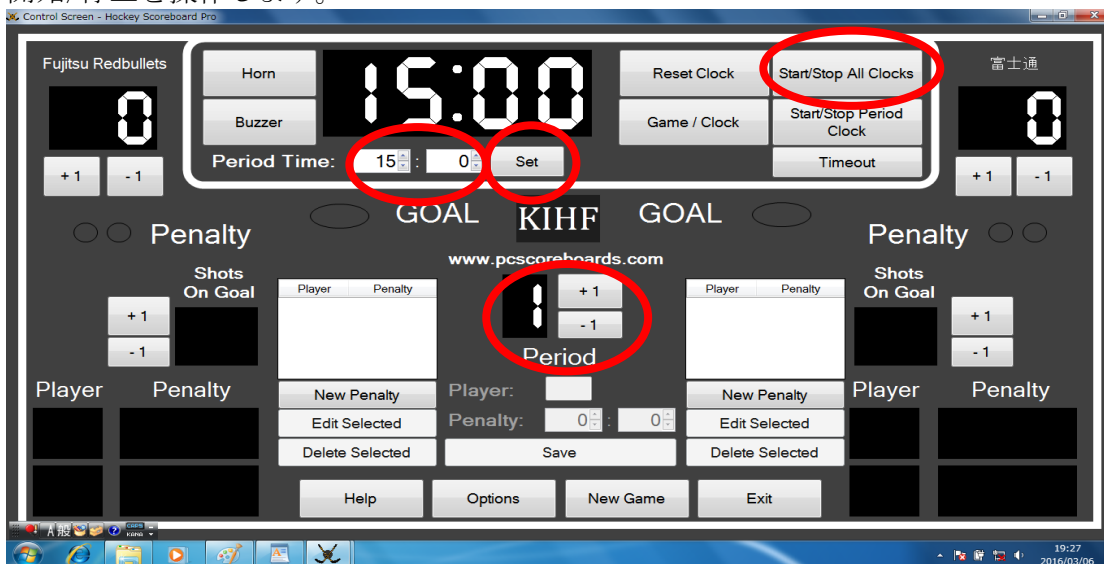
上書きも可能です。

(3) 操作：ピリオドクロック「Start/Stop Period Clock」にて開始/停止を操作します。



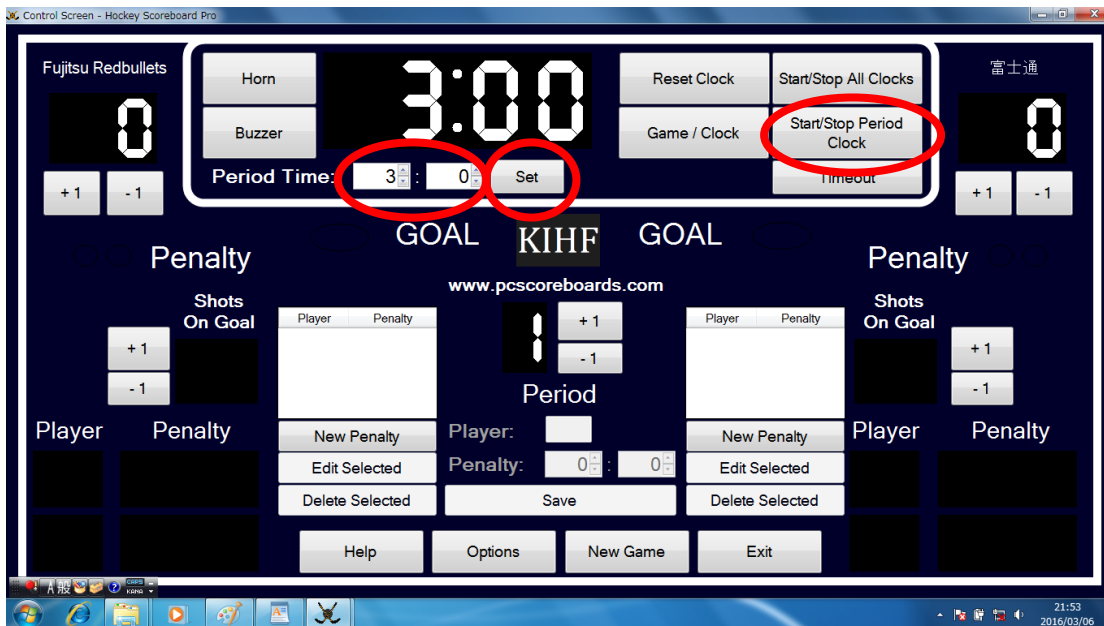
(4) ↓以下は第1ピリオド開始前の表示です。15分→Setで設定完了

ピリオド表示は、+1、-1で調整します。オールクロック「Start/Stop All Clock」にて開始/停止を操作します。



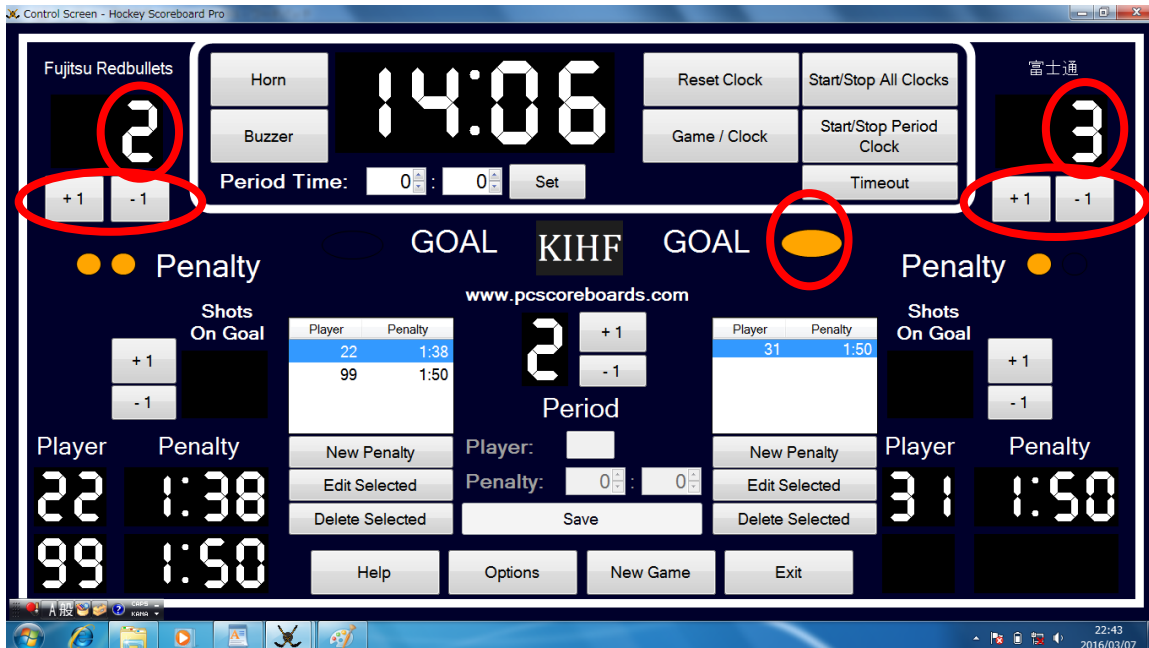
(5) ↓以下は、インターバル開始時の表示です。3分→Setで設定完了
上書きも可能です。

操作：ピリオドクロック「Start/Stop Period Clock」にて開始/停止を操作します。



(6) 得点表示の操作：得点は、チーム名の下に大きく表示されます。

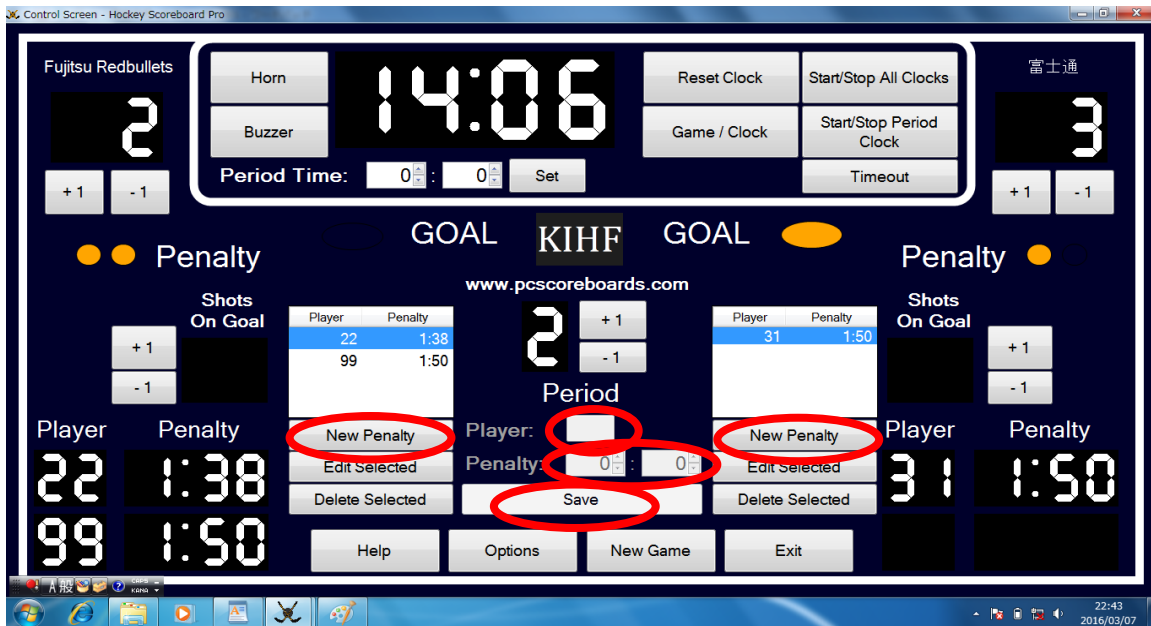
得点表示は、「+1」、「-1」ボタンで得点数を調整します。時計が作動中でも調整可能です。
GOAL文字横をクリックすれば、得点したチーム側にマーカーを点灯させることも可能です。



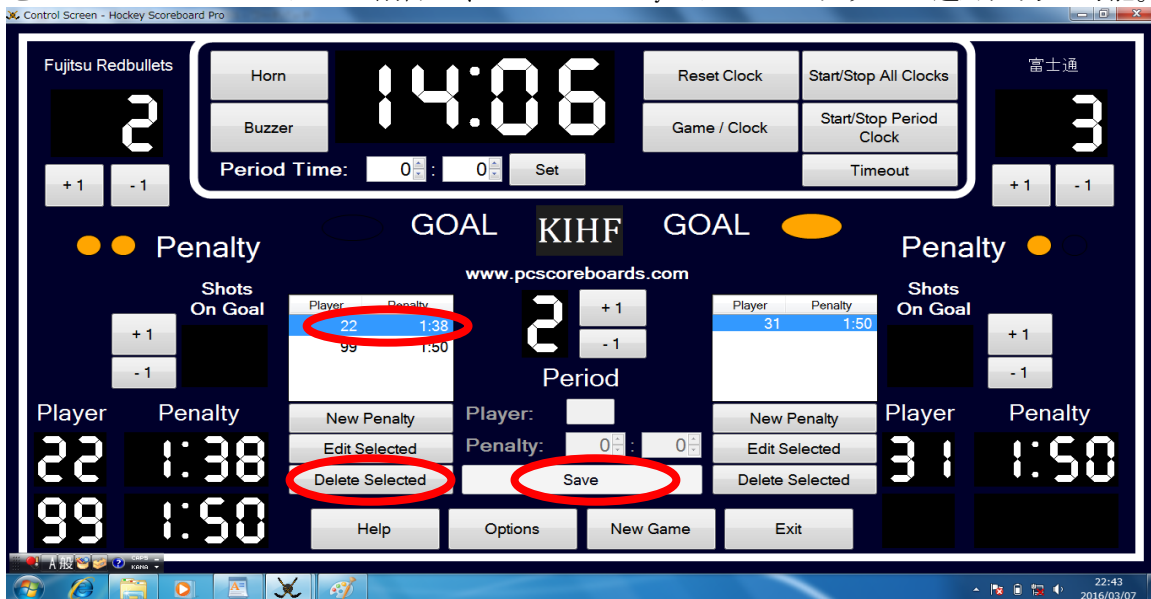
(7)ペナルティ表示の操作

①左右該当するチームのNew PenaltyボタンをクリックPeriodの下にあるPlayerのボックスに「半角」で反則した選手の背番号を入力、その下に該当するPenalty時間を入力（マイナーなら2と0、ダブルマイナーなら4と0）、最後に「Save」をクリックします。

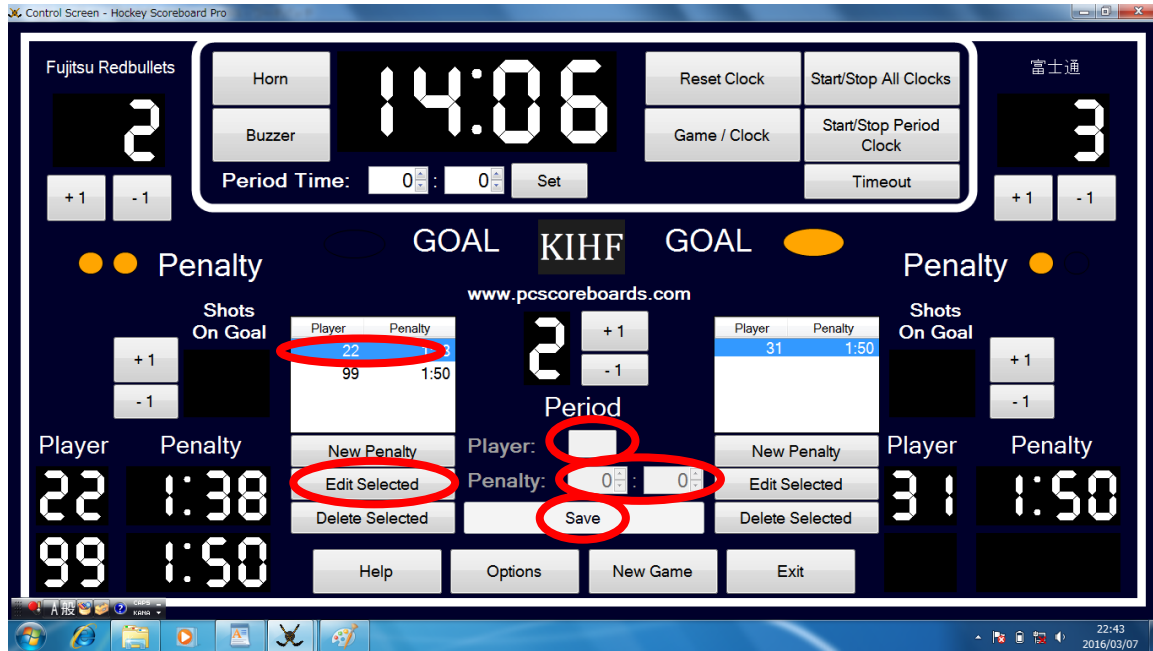
②続けて入力したい場合は、上記①を繰り返す。3人目の入力も同様に可能。1人目終了後に3人目が追加表示されます。



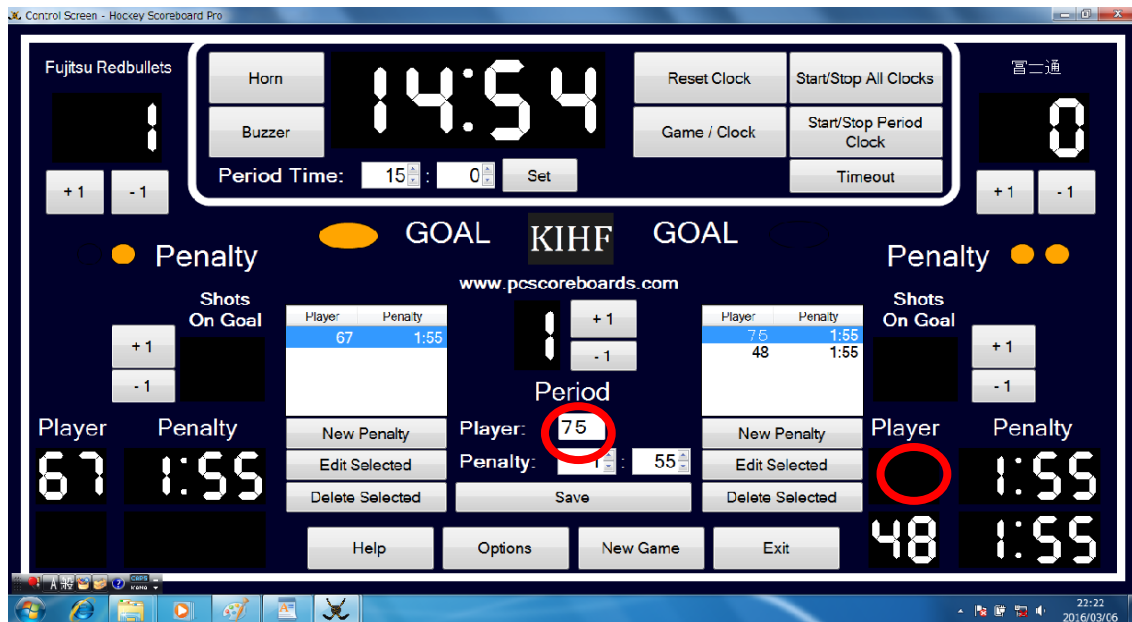
③削除;Periodの左右にあるボックスに表示されている青く反転している背番号のPenaltyをDelete Selectedボタンで削除し、New Penaltyボタンのクリックで追加入力が可能。



④Edit Selectedボタンをクリックし、背番号を選択すれば、背番号と分数と秒数の上書きも可能。

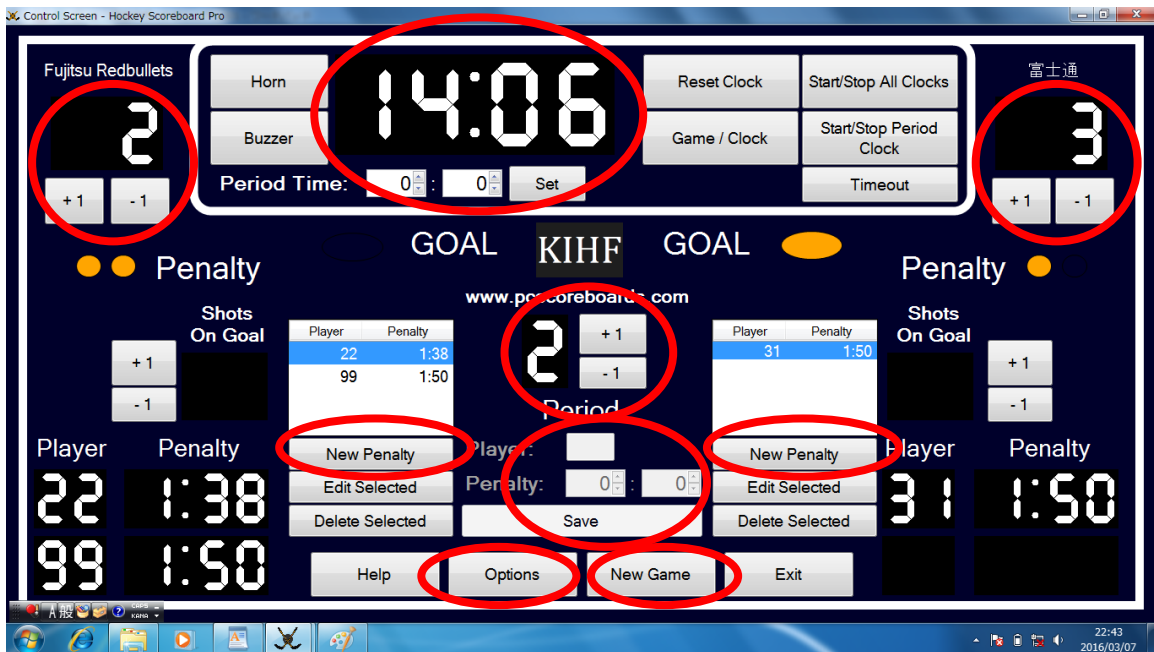


⑤ ↓ 注意! : 全角で背番号を入力すると背番号が表示されません。



(8)頭が真っ白になった時の対応：その時に表示されている得点、ペナルティ、時間等全てをメモした後に「New Game」ボタンをクリックし、全てをリセットし、1から入力しましょう。1から入力しても全ての表示をチカラ技の手入力で適正に再現可能です。

チーム名だけ事前設定時に行なったOptions押下後の入力画面で再入力してください。
※チーム名が消えていなければチーム名再入力、不要です。



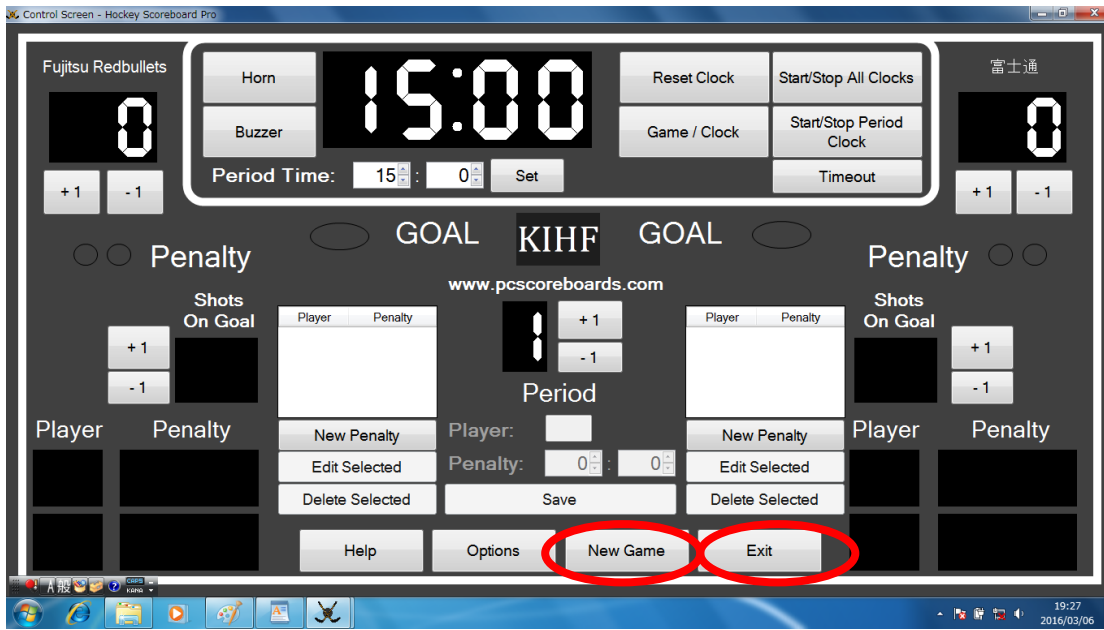
2試合目を開始する場合も「New Game」ボタンをクリックし、全てをリセットし、1から入力しましょう。

最後に以下の考え方を頭においてオペレーションをお願い致します。

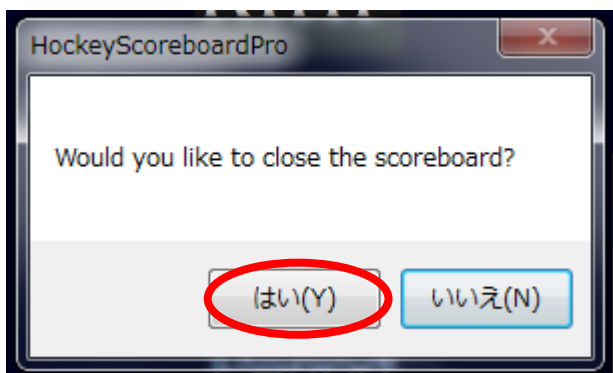
スコアボードは、記録を残すためのものではありません。その時点での適正な数値が表示されていれば、問題ありません。わからなくなったら、レフェリーにゲームを止めて頂き、上書きで訂正しましょう。操作画面であれば、どの数値も上書き可能です。常に正しい表示に修正出来るよう、削除前の表示は、手書きメモをとっておくべきだと思います。

(9) 試合終了後：本ソフトウェアを終了させます。

「New Game」 ボタンをクリック→「Exit」 ボタンをクリック
※直接Exitボタンクリックでも可



以下の小さなWindowが表示されますので、「はい」をクリックして、閉じてください。
これで終了処理が完了致します。



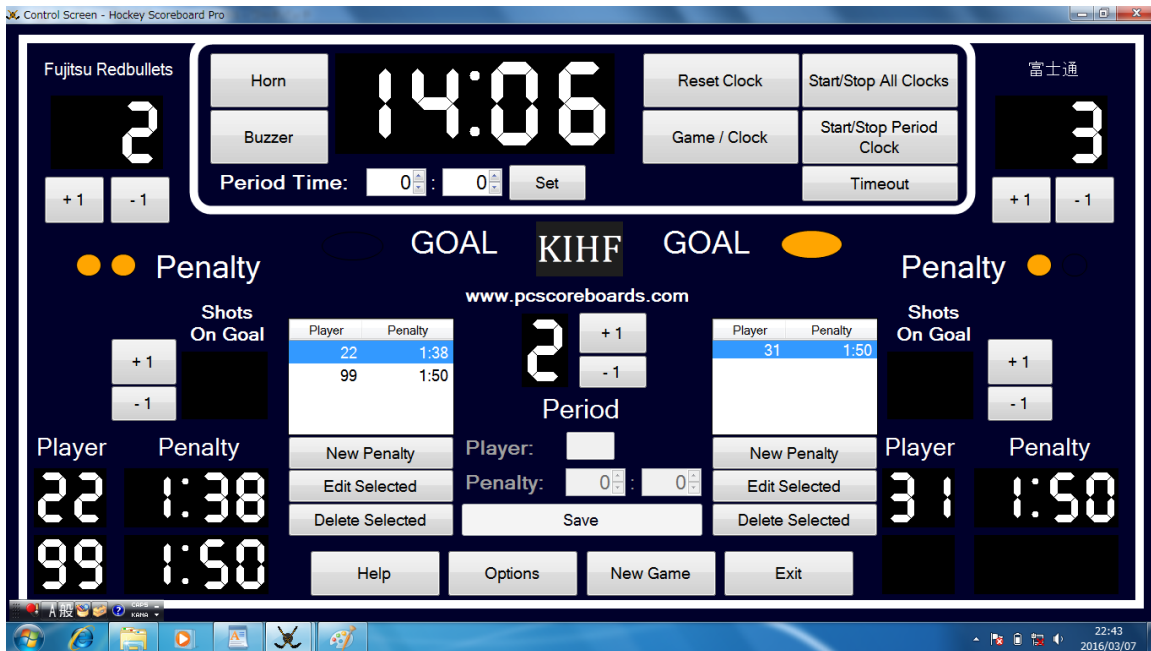
機材片付けまでしっかり行ないましょう。

おつかれさまでした。

スコアボード投影イメージ（ご参考）



スコアボード操作ボードイメージ（ご参考）



以上